

研究・調査報告書

報告書番号	担当
4 1 5	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)	
<p>Multiple outbreaks of gastroenteritis due to a single strain of genotype GII/4 norovirus in Kobe, Japan, 2006: risk factors for norovirus spread in health care settings.</p> <p>2006年神戸におけるゲノタイプ GII/4 ノロウイルスによる胃腸炎の多発：医療施設におけるノロウイルスの蔓延における危険因子</p>	
執筆者	
Iijima Y, Tanaka S, Ohishi H.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Jpn J Infect Dis. 2008 Sep;61(5):419-22.	
キーワード	
要 旨	
<p>2006年11月から12月の間ゲノタイプ GII/4 ノロウイルスとその亜型による多くの胃腸炎の発生を認めた。118の発生のうち6件は食事由来であり、112件は看護師寮や病院のような医療施設での人から人への感染によって生じた。医療施設におけるノロウイルス発生の分布は、特に南部海岸地域に偏っていた。さらにいくつかの発生ポイントは1km以内の地域に起こった。近く、特に1km以内の施設で発生したような場所と発生地からの移動はノロウイルスの蔓延において危険因子であった。アルコールやベンザルコニウムクロライドのような効果のない消毒の使用はその感染の蔓延を助けた。</p>	